



2020年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年3月30日

上場会社名 株式会社 岡山製紙 上場取引所 東
 コード番号 3892 URL <http://www.okavamaseishi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津川 孝太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 妻鹿 徹 TEL 086-262-1101
 四半期報告書提出予定日 2020年4月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期第3四半期の業績 (2019年6月1日～2020年2月29日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第3四半期	7,425	△1.1	1,023	84.1	1,074	79.6	741	87.8
2019年5月期第3四半期	7,507	11.5	555	—	598	—	394	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第3四半期	149.52	—
2019年5月期第3四半期	79.89	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第3四半期	13,004	—	8,909	68.5	—	—
2019年5月期	12,776	—	8,309	65.0	—	—

(参考) 自己資本 2020年5月期第3四半期 8,909百万円 2019年5月期 8,309百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期	—	6.00	—	7.00	13.00
2020年5月期	—	7.00	—	—	—
2020年5月期 (予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年5月期の業績予想 (2019年6月1日～2020年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△0.3	1,150	52.8	1,200	49.1	840	57.5	169.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年5月期3Q	5,500,000株	2019年5月期	5,500,000株
② 期末自己株式数	2020年5月期3Q	532,276株	2019年5月期	550,876株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年5月期3Q	4,958,424株	2019年5月期3Q	4,941,878株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(第3四半期累計期間)	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における経営成績については、国内経済の減速に伴い、1%前後の成長を続けてきた段ボール生産面積が2019年は前年比でマイナスとなり、当社の主要製品である段ボール原紙(中芯原紙)の販売数量は減少しました。美粧段ボール事業における売上の減少もあり、前年同四半期と比べ若干の減収となりました。

利益面では、板紙製品価格の改定が浸透して販売数量の減少に比して減収が小幅に抑えられたこと及び原料古紙価格、主な燃料であるLNGの価格ともに安定していることから、前年同四半期と比べ増益となりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は7,425百万円(前年同四半期比1.1%減)、営業利益は1,023百万円(前年同四半期比84.1%増)、経常利益は1,074百万円(前年同四半期比79.6%増)、四半期純利益は741百万円(前年同四半期比87.8%増)となりました。

各セグメントの概況は次のとおりであります。

○板紙事業

当事業関連では、製品価格改定が浸透しましたが、販売数量が前年同四半期比3.8%減少したため、売上高は6,531百万円(前年同四半期比0.6%減)、セグメント利益は1,052百万円(前年同四半期比84.4%増)となりました。

○美粧段ボール事業

当事業関連では、主力の通信機器関連品が低調で、売上高は894百万円(前年同四半期比4.6%減)、セグメント損失は28百万円(前年同四半期はセグメント損失14百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は13,004百万円となり、前事業年度末に比べ228百万円増加しました。内訳は、流動資産が351百万円の増加、固定資産が123百万円の減少であります。

流動資産増加の主な要因は、現金及び預金が売上債権の回収などにより259百万円増加したこと及び受取手形及び売掛金が当第3四半期会計期間末日が金融機関の休日であった影響などにより202百万円増加したことあります。また、固定資産減少の主な要因は、保有銘柄の株価下落により投資有価証券が118百万円減少したことあります。

負債は4,095百万円となり、前事業年度末に比べ372百万円減少しました。内訳は、流動負債が320百万円の減少、固定負債が51百万円の減少であります。

流動負債減少の主な要因は、原料古紙仕入の減少による支払手形及び買掛金296百万円の減少であります。また、固定負債減少の主な要因は、投資有価証券減少に伴う繰延税金負債67百万円の減少及び退職給付引当金24百万円の増加であります。

純資産は8,909百万円となり、前事業年度末に比べ600百万円増加しました。主な要因は、利益剰余金671百万円の増加及びその他有価証券評価差額金85百万円の減少であります。

以上の結果、自己資本比率は前事業年度末の65.0%から68.5%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年3月27日に公表した時点から、板紙の販売状況並びに原料古紙及び主要な燃料であるLNGの調達状況等に変化はありませんので、業績予想を変更していません。

なお、業績予想においては、新型コロナウイルス感染症の流行拡大による影響を具体的には前提にしておりません。これは当社製品の販売先や調達先はそのほとんどすべてが日本国内であり、直近では業績や事業運営に大きな影響を受けてはいないためであります。

ただし、今後流行の拡大に伴い世界経済が停滞することで、国内での当社製品の需要減少や、原料他資材の調達が困難になるなどの影響が出ることも考えられるため、状況を注視してまいります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,606,961	3,866,219
受取手形及び売掛金	3,955,253	4,157,451
商品及び製品	402,560	336,654
仕掛品	16,052	22,374
原材料及び貯蔵品	538,433	483,527
その他	21,192	25,957
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	8,538,453	8,890,186
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	429,213	398,113
構築物(純額)	96,590	91,634
機械及び装置(純額)	973,266	881,004
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	18,768	27,460
土地	194,549	194,549
リース資産(純額)	38,231	28,731
建設仮勘定	2,300	127,794
有形固定資産合計	1,752,919	1,749,287
無形固定資産		
	9,691	7,968
投資その他の資産		
投資有価証券	2,463,062	2,344,906
出資金	9,793	9,793
その他	2,455	2,365
投資その他の資産合計	2,475,310	2,357,064
固定資産合計	4,237,922	4,114,320
資産合計	12,776,375	13,004,506
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,193,220	1,896,789
未払金	426,675	271,786
未払費用	731,488	786,995
未払法人税等	254,667	227,993
その他	122,961	224,744
流動負債合計	3,729,013	3,408,310
固定負債		
繰延税金負債	242,591	174,841
退職給付引当金	417,768	442,340
その他	77,786	69,566
固定負債合計	738,146	686,748
負債合計	4,467,159	4,095,058

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	821,070	821,070
資本剰余金	744,487	751,030
利益剰余金	5,463,337	6,135,313
自己株式	△207,786	△200,770
株主資本合計	6,821,108	7,506,643
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,488,107	1,402,805
評価・換算差額等合計	1,488,107	1,402,805
純資産合計	8,309,216	8,909,448
負債純資産合計	12,776,375	13,004,506

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年6月1日 至 2019年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)
売上高	7,507,427	7,425,753
売上原価	5,905,189	5,316,310
売上総利益	1,602,238	2,109,443
販売費及び一般管理費	1,046,346	1,086,279
営業利益	555,891	1,023,163
営業外収益		
受取配当金	41,110	46,335
その他	3,033	8,249
営業外収益合計	44,144	54,584
営業外費用		
売上割引	1,963	2,311
固定資産処分損	—	1,250
その他	3	2
営業外費用合計	1,967	3,564
経常利益	598,068	1,074,184
特別損失		
固定資産除却損	20,753	—
特別損失合計	20,753	—
税引前四半期純利益	577,315	1,074,184
法人税、住民税及び事業税	166,518	363,176
法人税等調整額	15,979	△30,385
法人税等合計	182,497	332,790
四半期純利益	394,818	741,393

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。